

活動状況報告書（12月分）

学生留学コース 高橋 茉倫

今月の主な活動はデイケアでのボランティアです。バンクーバーのあるブリティッシュコロンビア州では、5歳から16歳までが義務教育期間で、その前段階に通う教育機関の一つが、デイケアです。デイケアは日本の保育園のようなものです。私がボランティアさせていただいたのは3, 4歳のクラスで、25人中8割が、家庭ではそれぞれの母国語（英語以外の言語）を話している子どもたちでした。もちろんデイケアでは先生方は英語を使用し、子どもたちも英語でコミュニケーションをとります。中にはデイケアに入ったばかりで英語を理解できないために、施設にいる時間言葉を全く発しない子どもたちもいました。英語を使う環境にいることに加え、先生方は返答や反応がなくてもその子たちに対して、毎日何度も話しかけ続けることで、たった数週間のうちに短い単語やフレーズを発せられるようになる子もいました。幼児期の言語習得スキルの高さを間近で実感しました。

また、ウィンターガラというパーティーに向けてクリスマスの歌の練習がありました。曲数は5曲もありましたが、毎日の練習時間の中で先生方と一緒に、子どもたちは聞こえた音を口ずさみながら歌うことで覚えていました。

今月は雨の日が多く、丸一日日に当たらないことは何度もありました。冬はレインクーバーと呼ばれるほど雨が多く、晴れの日稀なため、バンクーバーのデイケアでは、どれだけ雨が降っていても外遊びの時間が必ずあるそうです。私のボランティア先のデイケアは1日に1時間の外遊びが2回ありました。子どもたちはレインコートを着て泥まみれになりながら元気いっぱい遊んでいました。

今後も引き続き、勉学に励んでまいります。

